

東日本大震災から得た課題と教訓

■東日本大震災における課題

- 被害・復旧に関する正確な情報が共有されず、混乱が生じました。
- 浄化槽の暫定的な使用の可否にかかる判断基準が確立されておらず、混乱が生じました。

■東日本大震災からの教訓

1. 浄化槽における災害予防策の明確化

- 浄化槽関係者間における災害応援協定の締結（円滑な災害対応の実現）
- 浄化槽関係者間における災害時の連絡体制の確立（正確な情報の共有）
- 浄化槽管理台帳の整備（信頼性のある基本情報の整備）
- 備蓄品の整備（暫定的な使用の早期実現）
- 強度向上のための工事方法の確立（防災、減災の実現）

2. “災害時の浄化槽被害等対策マニュアル”の改定

東日本大震災で生じた課題を踏まえ、2010年3月に策定していた「**災害時の浄化槽被害等対策マニュアル第1版**」を、2012年3月に「**災害時の浄化槽被害等対策マニュアル第2版**」として改定しました。

<主な改正点>

- 災害対応の役割分担を明確化
- 暫定的な使用の可否にかかる判断基準の確立
- 事例集の充実

3. “応急仮設住宅に設置される浄化槽の施工・維持管理・有効利用に関する留意点”のとりまとめ

応急仮設住宅に設置される浄化槽の適切な工事や維持管理等が行われるよう「**応急仮設住宅に設置される浄化槽の施工・維持管理・有効利用に関する留意点**」を2014年2月に小冊子としてとりまとめました。

<主な内容>

- 地上設置する際の断熱工事
- 電源、給水栓、バキューム車の侵入路、安全設備等の確保
- 確実な維持管理契約の締結

■URL

- 災害時の浄化槽被害等対策マニュアル第2版**
http://www.env.go.jp/recycle/jokaso/data/manual/pdf_saigai/all_h2403.pdf
- 災害時の浄化槽被害等対策マニュアル第2版 事例集**
http://www.env.go.jp/recycle/jokaso/data/manual/pdf_saigai/jirei.pdf
- 応急仮設住宅に設置される浄化槽の施工・維持管理・有効利用における留意点**
<http://www.env.go.jp/recycle/jokaso/data/pdf/makeshifthouse-consideration.pdf>